取扱説明書

チルトテーブル

EXE **SPR-1000**

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
  正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- 「取扱説明書」は
  - １部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
  - １部を保存用として、大切に保管してください。

SAKAImed

03-023⑨Q2

もくじ

✲安全上のご注意 …… 3
✲ご使用になる前に …… 6
環境について …… 6
✲各部の名称 …… 6
✲操作方法 …… 8
手すり …… 8
フットプレート …… 9
マット …… 9
固定ベルト …… 10
キャスター …… 10
コントローラー …… 10
ハンドスイッチ …… 10
✲運動手順 …… 11
準備 …… 11
ベッドへの移乗 …… 11
フットプレートの調節 …… 11
運動 …… 11
✲お手入れの仕方 …… 11
✲このようなときには …… 12
✲機器の保守・点検について …… 12
✲保証とアフターサービス …… 13
✲仕　様 …… 14

用途

本製品は、起立性低血圧に対しての起立運動及び足関節の可動域拡大トレーニングを行うためのものです。
立位バランス運動、筋力増強にも使用できます。

特長

- 格納式手すりでストレッチャーを隙間なく横付けできトランスファーが簡単です。
- グリップ付の固定ベルトで身体の固定が簡単です。
- マットは表面につなぎ目がなくマット上での移動がスムーズで、工具を使わず簡単に取り外しできます。

※安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠危険 ･･･ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠警告 ･･･ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠注意 ･･･ 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

絵表示の意味

禁　止：してはいけない「禁止」内容のものです。

強　制：必ず実行していただく「指示」内容のものです。

電源

⚠注意

電源電圧は AC100V±5%の範囲内で使用

範囲外の場合は故障や誤動作の原因となります。

電源プラグの抜き差しはプラグ部を持つ

コードを引っ張ると、損傷して感電やショートする恐れがあります。

設置

⚠警告

本製品は必ず水平な場所に設置する

不安定な場所では本体の転倒等の恐れがあります。

使用上の注意

⚠注意

機器の改造をしない
故障やけがの原因となります。

機器に水をかけない
水がかかったり、濡れた手で操作すると、電気系統の故障の原因となります。

手すりに無理な力をかけない
手すりにぶら下がったりすると、破損する恐れがあります。

ベッドに無理な力をかけない
機器が倒れると、けがや破損の恐れがあります。

ハンドスイッチに無理な力をかけない
落としたり、ぶつけたり、コードを引っ張ると、破損する恐れがあります。

医師や指導者の指示に従って使用
使用を誤るとけがをする恐れがあります。

体重 100kg 以下で使用
それ以上の体重で使用すると故障の恐れがあります。

長い時間使わないときは、ベッドを倒しておく(-8°の状態)
起立した状態にしておくと、機器に負担がかかり故障の原因となります。

機器を移動するときは、ベッドを下げて水平に
機器が倒れると、けがや破損の原因となります。

ベッドの頭側から移乗しない
本体が浮き上がり、けがをする恐れがあります。

運動前及び運動中

⚠警告

⃠ほつれたり、切れかかっているベルトは使用しない

使用するとベルトが切れて転倒し、けがをする恐れがあります。

❗必ず手すり、固定ベルトを使用

使用しないと落下する恐れがあります。

❗必ず 4 か所のキャスターをロックする

ロックしないとベッドが動いて転倒し、けがをする恐れがあります。

⚠注意

❗使用前に手すりの各部がロックされていることを確認

ロックが不十分だと、使用者が落下してけがをする恐れがあります。

❗ベッドの下や動作範囲に障害物がないことを確認

障害物があると事故の原因となります。

各部の調節・設定

⚠注意

⃠フットプレートに無理な力を入れて動かさない

調節範囲以上に動かすと、故障の原因となります。

❗手すりを格納する場合は定位置まで

手すりの格納が不完全な状態でベッドを倒すと、手すりを破損する恐れがあります。

❗前方 2 か所のキャスターは外側にセットする

キャスターがフレームの内側にあると、ベッドを起立したときにフットプレートがキャスターにぶつかる恐れがあります。

※ご使用になる前に

ご使用前に本製品について P.12 の始業点検項目にもとづき、始業点検を実施してください。またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの営業所にご連絡ください。

破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

環境について

下記のような場所での使用及び保管は避けてください。

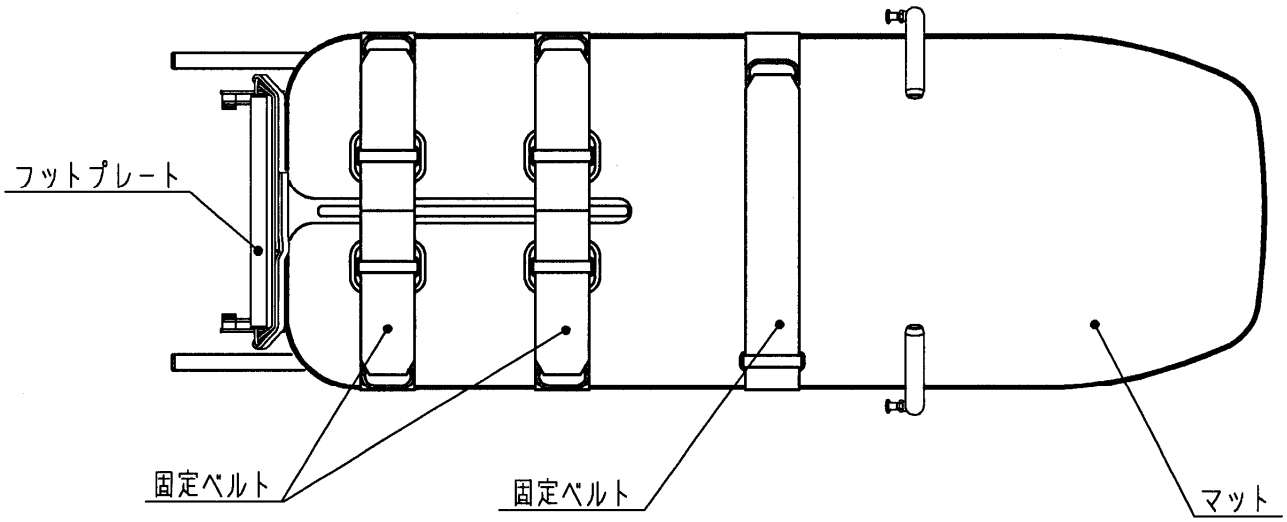
- 室外及び直射日光のあたるところ。
- 水平でない床面や段差のある不安定なところ。
- 周囲温度が 10℃～35℃の範囲を超えるところ。
- 湿気、ほこりの多いところ。
- 振動、衝撃の多いところ。
- 電磁波を発生する機器に近いところ。

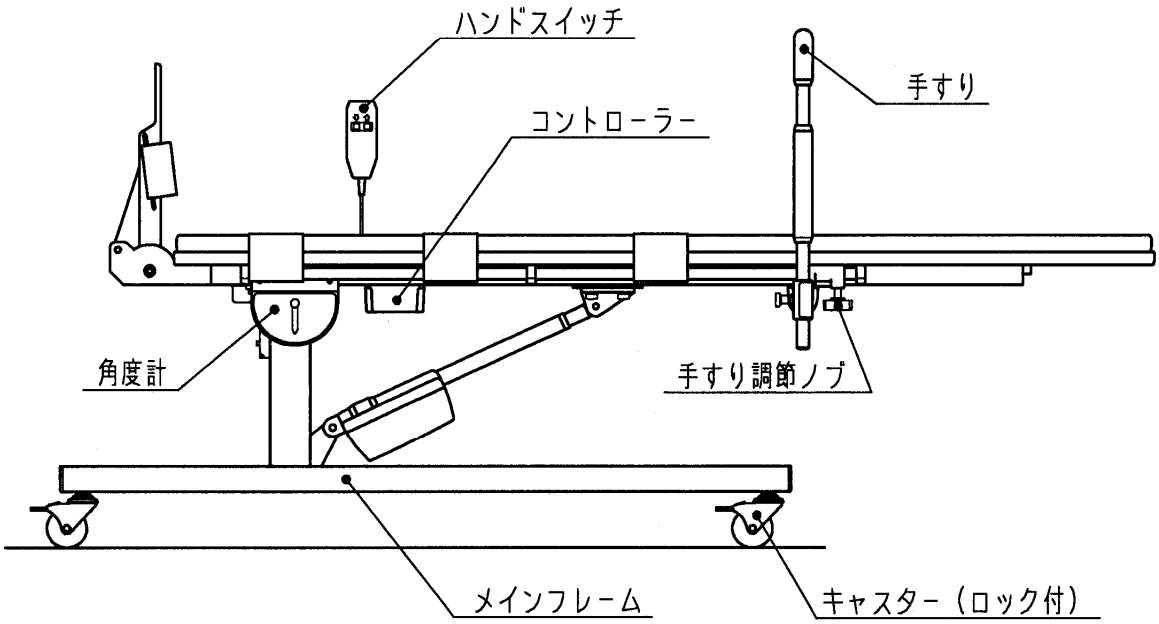
●ご使用中に･･･

万一故障が発生したら、ただちに使用者を安全な場所に退避させた後、電源を切って最寄りの営業所にご連絡ください。

※各部の名称

本体：SPR-1000





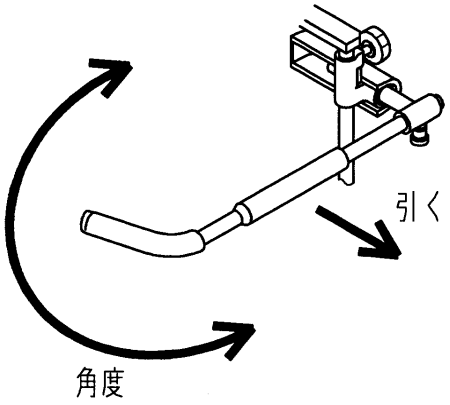
※操作方法

手すり

手すりは角度・高さ・長さの調節ができます。またベッドの下に格納でき、移乗のときストレッチャー等をベッドにぴったり寄せることができます。

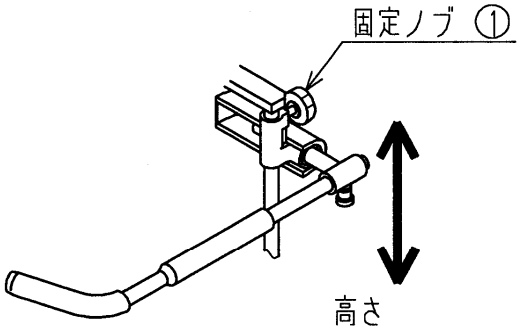
角度の調節

手すり全体を横方向に引くと角度を変えることができます。角度は直角と斜め下の2ポジションが選択できます。
変更後は、手すりがロックされていることを確認してください。



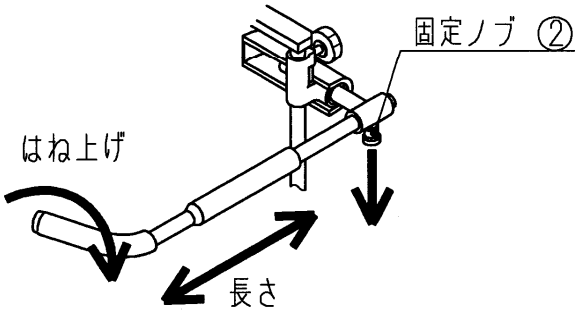
高さの調節

ベッド背面の固定ノブ①をゆるめて上下にスライドさせた後、固定ノブ①を締めます。
調節後は、手すりが上下に動かないことを確認してください。



長さの調節

固定ノブ②を引いてからスライドさせ長さを変えます。前後2段階に調節できます。
手すりをはね上げているときには長さの調節はできません。
調節後は、手すりがロックされていることを確認してください。



手すりの格納

（a）固定ノブ②を引いて手すりをはね上げる。
（b）手すり全体を横方向に引き、上方(ベッドの頭側)に回転させる。
（c）手すり全体をベッドの下に押し込む。
（d）手すりを固定ノブ②がしっかりはまるまでベッド裏に折りたたむ。

⚠警告　必ず手すりを使用

⚠注意　・手すりを格納する場合は、定位置まで
・手すりに無理な力をかけない
・使用する前に手すりの各部がロックされていることを確認

フットプレート

フットプレートは底屈及び背屈側にそれぞれ 10°,20° と２段階の角度調節ができます。フットプレートの両側に角度表示がついています。

調節方法

① ベッドを水平にして使用者を移乗します。
② フットプレートを動かしながらストッパーを両側の溝にはめ込みます。
③ 使用者の足を固定ベルトで固定します。
④ ストッパーがきちんと溝にはまっているか確認します。

⚠注意　フットプレートに無理な力を入れて動かさない

マット

マットは、マット台にマジックテープで固定されているので、取り外しが簡単です。外すときは頭側からゆっくりとはがすようにします。マット表面は防汚加工がされていて、汚れが付きにくくなっています。

固定ベルト

使用者の体をベッドに固定するベルトです。各ベルトは上下に移動するので、体格に合わせて調節してください。胸部のベルトは上下の調節範囲を広く取れるように、手すりの上または下に付け替えられるワンタッチ着脱式になっています。

⚠警告　・必ず固定ベルトを使用
・ほつれたり、切れかかっているベルトは使用しない

キャスター

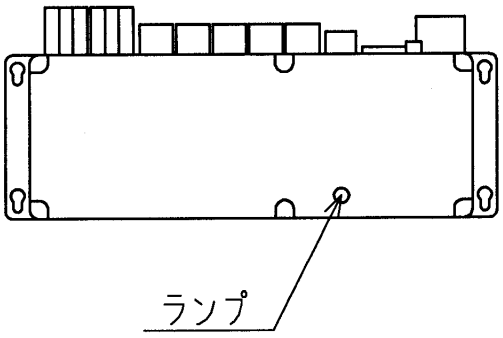
キャスターはロック付です。ロックペダルを下に踏むと固定されます。

⚠警告　必ず４か所のキャスターをロックする

⚠注意　前方２か所のキャスターは外側にセットする

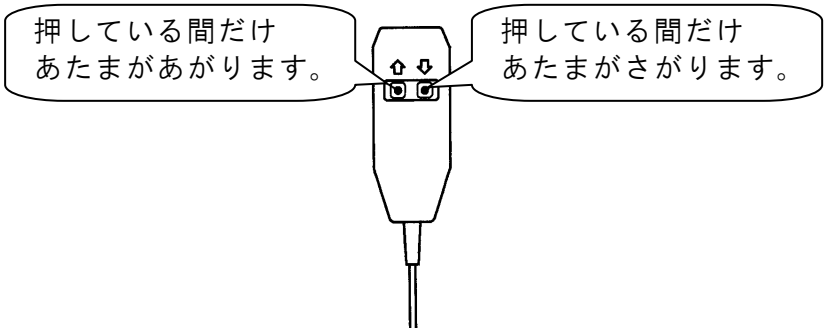
コントローラー

コントローラーはマットの裏側に取り付けられています。本体にはランプがあり、電源ケーブルをコンセントに差し込むとそのランプは点灯します。



ハンドスイッチ

ハンドスイッチは、ベッドの傾斜を操作するスイッチです。背面のフックで、手すりなどに掛けることができます。



⚠注意　ハンドスイッチに無理な力をかけない

※運動手順

準備

① 4か所すべてのキャスターをロックします。
② 電源プラグをコンセントに差し込みます。

ベッドへの移乗

① 手すりをベッド下へ格納します。（P.9　参照）
② フットスイッチでベッドを水平にします。
③ 固定ベルトをひらき、ベッド上に何も無いことを確認してから使用者をベッドの横から移乗します。

⚠注意　ベッドの頭側から移乗しない

④ 移乗したら必ず固定ベルトで体を固定します。
⑤ 手すりを使用者に合わせて調節し、ロックを確認します。（P.8　参照）

フットプレートの調節

① 使用者の状態に合わせてフットプレートの底屈・背屈角度を調節します。（P.9　参照）
② 両側のストッパーが正しく溝に入っていることを確認します。
③ 角度等を調節した後、ベルトで固定します。

運動

ハンドスイッチで角度を調節して運動を開始します。

※お手入れの仕方

- 本体についた汗や汚れはすぐに乾拭きしてください。
- ビニールレザーの清掃は、通常は乾拭き、水拭き、又は中性洗剤を使用してください。消毒にはアルコールを使用してください。シンナーは使用しないでください。
- マットは取り外せますが、縫い目が防水処理されていないので水洗いはしないでください。

※このようなときには

故障と思われる前に次の事項をご確認ください。

症　状	原　因	対　策
ハンドスイッチを押しても全く動かない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込む。
	元電源のブレーカーが落ちている。	電源の容量を確認する。

- その他、ご不明な点につきましては最寄りの営業所にご相談ください。
- ご使用中万一故障が発生したら、ただちに使用者を安全な場所に退避させた後、電源を切って最寄りの営業所にご連絡ください。

※機器の保守・点検について

- 本製品をご使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず始業点検を実施してください。
- 長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
- 点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

始業点検項目

区分	点検内容	点検方法
外観	周囲の障害物の有無	目視
	本体の安定性	水平な面に置かれ安定していること、すべてのキャスターがロックされていることを確認
	各部品のはずれ・がたつき、取付ボルトの緩み・脱落	目視 　または、スパナ等による確認
	マット・固定ベルト・グリップの汚れ、損傷	目視
機能	各調節部の固定	手すり・フットプレートの固定が十分であることを確認
	マットの昇降、傾斜	スイッチによるマットの昇降や傾斜がスムーズで異音などないことを確認
	ハンドスイッチの状態	スイッチの動作が正常であることを確認

※保証とアフターサービス

保証書と保証期間

保証書はよく読んで大切に保管してください。保証書がありませんと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。

保証期間につきましては、正常な状態でご使用いただきながら故障した場合、本体フレームは 5 年間、それ以外は 1 年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

  機種名　：　*SPR-1000*

  お買い上げ年月：　　年　　月

  故障状況(できるだけ詳細に)

  住所，氏名，電話番号

- メーカーより指示のあるとき以外は、決してあけたり分解しないでください。

定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

損耗品（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- 正常な使用において、交換の目安が**約 2 年**のもの。

  マット / 固定ベルト / グリップ

- 正常な使用において、交換の目安が**約 3 年**のもの。

  キャスター

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

保守部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

※仕 様

外形寸法		2040(L)×775(W)×930(H)mm
ベッド寸法		1820(L)×660(W)×600(H)mm
電　　源		AC100V 50/60Hz 15A
電源入力		70VA
起立範囲		-8° ～ 0° ～ 90°
足関節	底屈・背屈調節	-20°、-10°、0°、10°、20°
手すり	角度調節	0°、90°、130°
	高さ調節	710 mm～1220 mm
	長さ調節	0,50 mm
本体質量		80 kg

注）都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。